

食の安全・安心、日本の食料自給率を守れ！

ニュースNo.1

宮城一般労働組合

2011年2月2日

みやぎ生協支部

「TPP交渉に反対する」店頭署名行動スタート！

「日本の農業、林業、水畜産業を崩壊させ、日本の食料自給率を大幅に引き下げる恐れのある「TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉への参加に反対する」店頭署名行動が2月1日(火)始まりました。1日(火)には、**18店舗**で取り組みが行われ、**全体で300人**の職員が参加し、**約3000筆**の署名が集まりました。お忙しい中、本当に御苦労さまでした。

《TPP参加に反対する署名をおこなう理由》

①食料自給率が40%から14%まで下がる！

農林水産省は、日本の食料自給率は現在の40%から14%まで下がると試算しています。みやぎ生協は、食料自給率を引き上げる方針をメンバーに約束し、商品選びをしてきました。私たちは、メンバーが求める「TPP参加に反対」する署名活動をおこないます。

②日本の第一次産業や東北の経済に大きな打撃！

TPP参加による「例外のない貿易自由化(関税撤廃を含む)」は、農業・林業・水畜産業とった第一次産業を崩壊させます。特に、東北の地域経済は、取り返しのつかない大きな打撃を受けることになります。

③食の安全・安心が失われる懸念がある！

TPP参加は、関税と輸入に関する諸条件も撤廃するというものです。現在、アメリカから輸入している牛肉は「生後20ヶ月以内で危険部位の取り除かれたもの」との輸入条件がついています。また、ポストハーベスト使用の明記や残留農薬検査の実施といった「食の安全・安心」に欠かせない輸入条件が付けられています。TPP参加は、このような諸条件までなくすというものです。

《2月1日(火)取り組み報告》

南小泉店	305筆	白石店	107筆	亘理店	333筆	岩切店	104筆
西多賀店	201筆	柳生店	236筆	塩釜杉の入り店	207筆	高砂駅前店	163筆
沖野店	173筆	石巻大橋店	355筆	名取西店	146筆	【終了後報告待ち店舗】 岩沼店・柏木店・高森店・塩釜栄町店	
古川南店	140筆	高砂駅前店	172筆	大河原店	190筆		



古川南店 (職員25名参加)

石巻大橋店 (職員15名参加)



塩釜杉の入り店 (職員10名参加)

岩切店 (職員16名参加)

高砂駅前店 (職員27名参加)

＜ワンポイントアドバイス＞

- ①ポスターをフローアハンガー什器を使って掲示すると目立って何をしているかわかりやすいです。
- ②今回送っているCDを活用し、メンバーに取り組んでいる理由を聞いてもらいましょう。
- ③店内放送を15分毎に流すと、買い物中に署名内容がメンバーに伝わり、サッカー台周りをお願いした時、すぐに署名してくれます。
- ④早く署名してくれる方に、記入中に「よろしかったらご家族の分もお願いします」と話すと回収筆数が増えます。

TPP参加に
反対する・・・



【メンバーさんの反応/行動の感想】

- ◆関心を持ってすすんで署名してくれる方もたくさんいたのでやりがいがあった (西多賀店)
- ◆TPPの内容がわからない人が多かった。(沖野店)
- ◆「安全・安心な物を食べたい」というメンバーさんや農家の方が多く、早く署名していただけた。(古川南店)
- ◆顔見知りのメンバーさんや年配の方が早く署名してくれた。(白石店)
- ◆ほとんどのメンバーさんが「TPP」を理解してくれて好意的に署名してくれた。(柳生店)
- ◆TPPの説明が難しく、うまく説明できなかった。(石巻大橋店)
- ◆TPPの説明はCDを繰り返し流したことで、うまくできた。メンバーさんの関心も高かった。(高砂駅前店)
- ◆TPPに関心のないメンバーさんに、説明しながらのお願いになり、大変だった。(塩釜杉の入り店)
- ◆TVや報道でTPPを知っている様子でスムーズに活動できた反面、「反対していない」方もいた。(名取西店)
- ◆関心がない、わからないと言われることもあり大変だった。積極的に署名してくれるメンバーもいた(岩切店)